

さくら通信

平成19年11月11日

No. 9

発行者：下関深坂さくら友の会 下関市横野町1-13-1

TEL:0832-58-3277 FAX:0832-58-3234

E - メール: hibiki-lc@gold.ocn.jp

HP: <http://www.h2.dion.ne.jp/~yasuokac/sakura/>

9月定例会



9月9日(日)午前9時深坂の森集合。36名が参加しました。

この日は深坂バイパス道路の西側斜面杉林を中心に戸刈りをしました。

戸刈り部隊の集合写真で



す。これから切り上げてライスカレーを食べに行くところです。

森の家の台所を借りて、会員交流部の有志がカレーづくりに精を出していました。



9月維持管理部会

維持管理部会は、9月23日に臨時の戸刈り作業をしました。

この日は、動物ふれあいフェスティバルという催しがあっており、いつもの集合場所はすっかり占領されていました。

駐車場に店開きです。

17名が参加し、桜の木の周囲の草を手刈り、そのほかは刈払機を使っての作業でした。

理事会

さくら友の会の定例理事会は2ヶ月に一度、必要があれば臨時理事会を月に何度も開きます。通常夜7時から8時半です。響灘ライオンズクラブの例会場を使っていますので、日の丸の旗が見えます。(10月25日)

桜受難

桜の木が交通事故に合いました。4本がなぎ倒されました。事故を起こ

した車が発見されたので、交渉して弁償してもらうことになりました。人身事故でなくて良かったとは思いますが、折れた桜は元に戻ることはできません。

被害に遭った桜の寄贈者は残念ですが、植え替えら



れる苗木に新たな思いを注いでください。

おはようアサヒに掲載

10月10日号の「がんばってま～す欄」に下関深坂さくら友の会が載り紹介されました。この記事を見て、新しく申し込まれた方があります。

投稿



色鍋島桜玉セラ皿

やきものとさくら

さくら友の会の皆様は、桜に対して随分思い入れがあるようですが、違う面から桜を見てみたいと思います。私の趣味は陶芸です。そしてやきもので、桜と関連するものがないか作品、用語等を「愛蔵版日本のやきもの」その他の本で調べ

てみました。その結果、陶器では織部焼の文様にありました。また磁器では、色鍋島には何点かありましたが、九谷焼、有田焼等には見あたりません。梅は昔から多くありましたが、現代の作家の作品でも桜の文様が少ないので何故か。梅の花びらの方が 型で表現しやすい。鍋島は将軍家の献上品として焼かれたので、桜がある等考えられると思います。

私の桜は、H.16年に孫の誕生日祝いとして植えていただきました。維持管理部会では戸刈り等かなりハードですが、名陵中学校の同窓生との出逢いがある等楽しい面もあります。

今後共、時間と体力の許す限り、参加したいと思っていますので、よろしくお願ひいたします。

(自己紹介 古田哲三 S.18年下関生まれ、60歳で退職し、趣味に専念。来年は個展できるかな。図は古田さんの鉛筆による模写です)

「下関深坂さくら友の会」に入会をご希望の方は事務局にお電話ください。

投稿募集

桜や、深坂の森、さくら友の会に関する皆様のご意見、想いなどを寄せ下さい。(400~600字)

ホームページの写真募集

会員の桜、ネームプレートの写真やコメントを募集しています。それらは順次、さくら友の会のホームページに載せていきます。写真はデジカメで撮り、メール添付で応募下さい。

予定

定例作業 1月13(日)9時00分
深坂自然の森、森の家に集合
戸刈り、薙払い作業